令和６年８月 13 日

糸島市長　月形　祐二　様

糸島市総合計画審議会
会長　高野　和良

第２次糸島市長期総合計画について（答申）

令和６年６月 25 日付け６糸企第 179 号で諮問のあった第２次糸島市長期総合計画の進行管理について、当審議会で慎重に審議を行った結果、下記のとおり答申します。

記

糸島市長期総合計画は市の最上位計画であることを踏まえ、計画に掲げる将来像の実現に向け、施策ごとに進捗を審議し、審議会としての提言を以下のとおりまとめました。

貴職におかれまして、施策や事業の推進に際し、この提言が十分反映されますよう要望します。

【基本目標１】

- 病児・病後児保育施設について、他市町村の利用定員等を調査し、定員が不足している状況であれば、定員を増加させるための取組について検討いただきたい。
- 安心して子どもを生み育てられる環境に対する満足度の向上は、糸島市での少子化に歯止めをかけることにつながるため、取組のさらなる充実に努めていただきたい。
- 地域・学校・家庭が一体となって子どもたちを育んでいくため、子どもたちの地域での活動内容の周知に努めていただきたい。
- 元気な高齢者に、ボランティアや子どもとの関わりに協力いただく仕組みについて、検討いただきたい。
- 保育士にとって、どのような取組が業務負担の軽減につながるかについて、さらなる研究に努めていただきたい。

【基本目標２】

- 高齢者の活動を支援する取組については、簡易な要件や簡単な申請書類など、高齢者が取り組みやすくなるよう心掛けていただきたい。

【基本目標３】

- 消防団員数の確保について、削減しても対応できるところは削減し、削減できないところは維持するなど、バランスを取りながら取組を進めていただきたい。

- アルコールが抜けるまでの時間などを含め、適正な飲酒行動や飲酒運転撲滅につなげる効果的な周知・啓発に取り組み、そのうえで、飲酒後の移動や交通弱者対策のための交通手段の育成や発展、開発に係る検討に努めていただきたい。

【基本目標４】

- 福祉に関する取組について、実施している事業や取組を市民に伝えるための情報発信を強化していただきたい。
- 地域と連携した健康づくりについて、地域の捉え方を柔軟に考え、どのような団体と連携すればより効果的に市民に働きかけることができるかを検討いただき、取組を進めていただきたい。
- シニアクラブへの入会を単に勧誘するだけではなく、その活動内容を周知し、一緒に活動する組織や団体があるということを市民に示していく必要がある。

【基本目標６】

- バスの利用については平均乗車率を指標とするなど、市民がバスを利用しているという実態を評価できるような指標を検討いただきたい。

【重点課題プロジェクト：防災・減災対策】

- 今後建築される高層ビルやマンションに、地域との共有トイレの設置を促進して避難場所として活用する方法など、糸島方式の防災対策を検討いただきたい。
- 防災マイスター登録者数を増やし、行政に頼らない防災対策ができるような体制づくりが必要であるため、さらなる取組の強化に努めていただきたい。

【次年度以降の評価について】

- 市民への公表を踏まえ、評価の所見欄には取組状況や施策を取り巻く環境などについて、わかりやすく記載いただきたい。
- 評価の変更については、客観性や透明性の確保、市民へのわかりやすさを考慮し、よりシステマティックな手法を検討いただきたい。

【前期基本計画を踏まえた後期基本計画の指標設定について】

- 事務事業の結果が施策の目標達成指標に反映できていない施策が多く見受けられるため、後期基本計画の指標は十分検討いただき、設定していただきたい。

- 市民満足度を目標達成指標としているものについては、市民満足度が施策の対象とする市民の満足度を表しているか、また、設問内容も含めて十分検討し、適正な評価につなげていただきたい。

（以上）